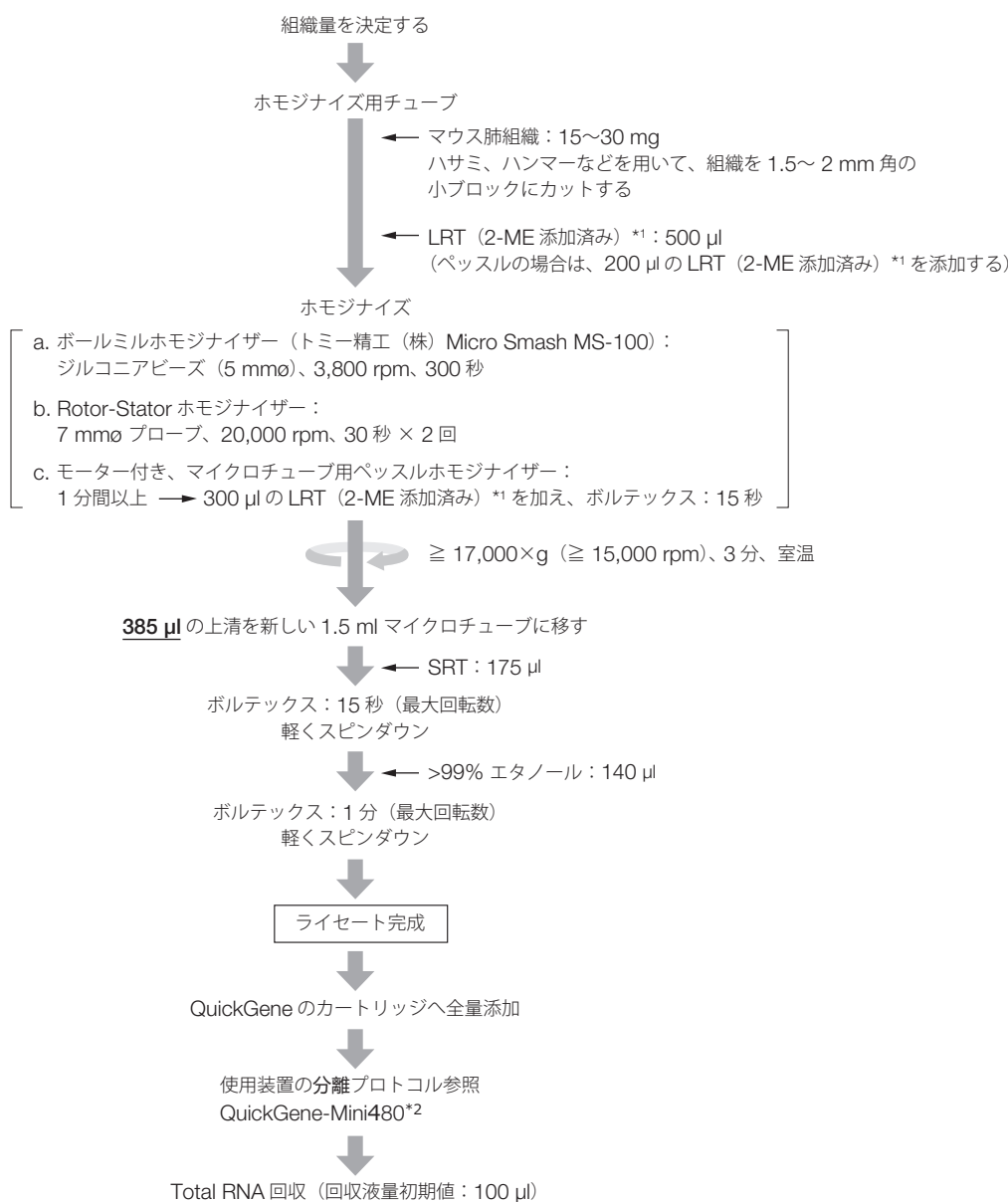


RA-b-12

マウス肺からの total RNA分離

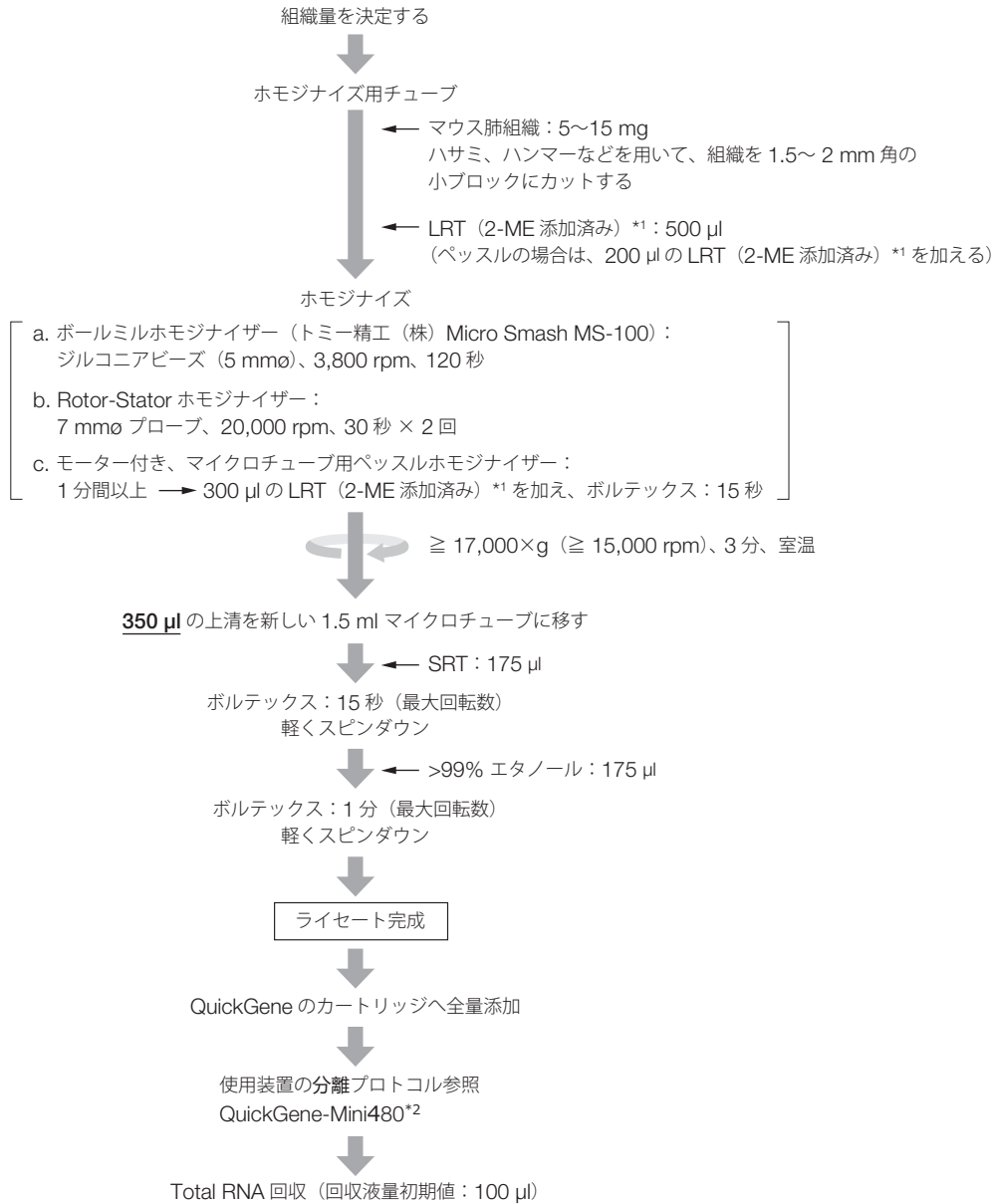
プロトコル 1 (15-30 mg)



*1 1 ml の LRT 当たり 10 µl の 2-ME を加える。

*2 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他 QuickGene シリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

プロトコル 2 (5-15 mg)



*1 1 ml の LRT 当たり 10 μ l の 2-ME を加える。

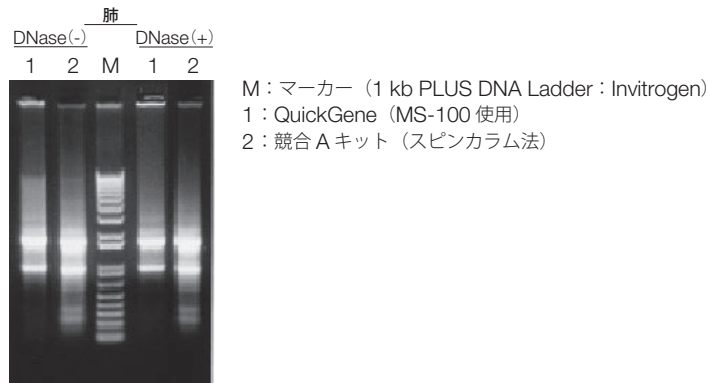
*2 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他 QuickGene シリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

結果

電気泳動図

QuickGene システム（ボールミルホモジナイザー使用）および競合 A キット（スピнкаラム法）を用いてマウスの肺組織から分離した total RNA で非変性アガロースゲル電気泳動を行った。

電気泳動条件：1% アガロース / 1 × TAE



Total RNA の収量

組織	ボールミルホモジナイザー（MS-100）			Rotor-Stator ホモジナイザー		
	組織の量	DNase (+)	DNase (-)	組織の量	DNase (+)	DNase (-)
肺	30 mg	29 µg	28 µg	15 mg	7 µg	7 µg

タンパク質の混入：A260/280

組織	組織の量	A260/280	
		DNase (+)	DNase (-)
肺	30 mg	2.18	2.19

カオトロピック塩の混入：A260/230

組織	組織の量	A260/230	
		DNase (+)	DNase (-)
肺	30 mg	2.16	2.05

その他

● RT-PCR

QuickGene システム（ボールミルホモジナイザー使用）および競合 A キット（スピнкаラム法）を用いて分離した total RNA で RT-PCR を行った。

< RT 反応条件 >

テンプレート：マウス肺からの total RNA（DNase 処理あり）500 ng

酵素：SuperScript II（Invitrogen）

< PCR 条件 >

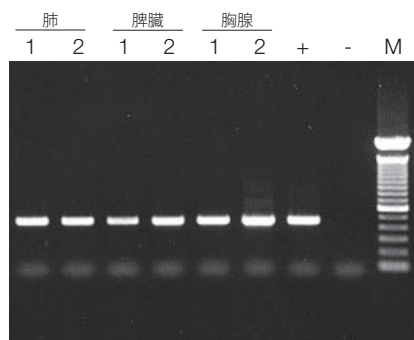
テンプレート：Total RNA（10 pg/µl）相当量の cDNA

プライマー：G3PDH プライマー

酵素：Takara Taq Hot Start Version（TaKaRa）

< 電気泳動条件 >

1% アガロース / 1 × TAE



共通プロトコルサンプル

マウス精巢、マウス肝臓、マウス脳、マウス腎臓、マウス脾臓